# 高槻市成合南地区土地利用協議会 第2回総会 要旨

開催日時	平成26年2月2日(日)10時00分~11時00分
開催場所	成合公民館
出席者	(会 員) 40名(出席18名、委任22名)【協議会員総数58名】 (相談役)成合農林組合長、成合自治会長 (事務局)高槻市都市創造部都市づくり推進課 4名 (アドバイザー)公益財団法人大阪府都市整備推進センター2名

### 1 開会

森川久男副会長の司会により進行。

## 2 会長挨拶

会長より開会の挨拶

- ・協議会が発足してはや5か月、会員皆様のご理解とご協力をいただき、将来の地区イメージを整理してきた。
- ・本日の議案は、「将来の地区イメージ」及び「民間企業からの提案募集」の2点である。
- ・本日の会議では忌憚の無いご意見をいただき、会員皆様のご要望ご希望通りに進んでいくことを祈念するとともに、ご審議をお願いする。

## 3 議長選出

出席者から「司会一任」との声があがり、司会より森川武昭氏を提案

⇒「異議なし」と拍手で承認。

#### 4 議事

- 第1号報告 役員の選任について
- ・会長より、協議会規約第5条第3項に基づき選任された現在の役員について報告。
- 第2号報告 これまでの活動報告について
- ・事務局より、協議会発足までの経緯、協議会発足以降の活動内容及び現在に至る経過 について報告。
- 第3号報告 アンケート結果報告について
- ・事務局より、質問ごとの結果と考察について報告。気になる点や活動についてのご意 見は頂いた回答のすべてを紹介し、これからの活動の参考にする旨を報告。
- 第1号議案 「将来の地区イメージ」の承認について
- ・会長より議案の提案。アドバイザーより、ゾーンごとの考え方や「将来の地区イメージ」(素案) との変更点などを補足説明。

- ・議案に対する質問はなし。
- ・挙手及び返信はがきによる賛成を合わせ、賛成多数により議案書通り可決。

## 第2号議案 民間企業からの提案募集の承認について

- ・会長より議案の提案。アドバイザーより、提案募集の概要及びその後の取組予定を補 足説明。
- (質問) 民間企業から提案を募集する方法は、視察をした寝屋南地区でも行ったのか。
- (回答) 昨今、大阪府内では同様の方法で数多く行っている。これは、お見合いと同じで、 諸条件でパートナーの選定後にうまくいかないケースもある。その場合、パート ナーといわゆる婚約破棄をした後、次のお見合い相手を探した地区もある。納得 いかないものを無理には進めることはない。
- (質問) 地権者の90パーセントくらいが賛成されているように思う。実現可能性は間違いないと思う。ただ、このようなことは、海のものとも山のものとも知れない。いまは雲がうずまいてるようで、知らない間にどこかで勝手に決まってしまう気がする。
- (回答)次のステップに進むためには、土地利用に関するノウハウを有する民間企業に一度提案をお願いすることが大切である。民間企業からの提案を基に皆さんでもう一度考えてもらう予定であり、皆さんがわからないところで決まることはない。婚約破棄ももちろんある。さらに次のステップに移行するときは、皆さんからの多くの賛同を得てから進めていく。
- ・挙手及び返信はがきによる賛成を合わせ、賛成多数により議案書通り可決。

## 5 議長解任

議長降壇

## 6 その他

今後の取組について

- ・事務局より、第2号議案 説明資料を用いて、「提案募集の手順」、「提案募集選定後の 取組予定」について説明。
- (質問) 議事進行や経過について、土地をお持ちの方に周知することが必要と思うがいか がか。
- (回答) 今日の結果をとりまとめてニュースレターとして配布し、周知を図っていく。これにより、アンケート結果にもあるように、多くの方に理解して頂くことができると考えている。
- (質問) 1回も顔を出していない人もいる。全然聞いてないという人が出てこないように しないといけない。
- (回答) 本日は来られてないが、アンケートの回答は頂いている方もいる。状況に応じて 市と協議会でニュースレターを配布するなど、適切に対応していく。

## 7 閉会

相談役(成合農林組合長)からの閉会の挨拶

- ・本総会では具体的な話があり、皆様も前へ進めなければならないという気持ちになられたことだろう。
- ・これから、皆様のお気持ちをまとめていくため、役員の皆さんには前へ一歩一歩進めていく気持ちで頑張っていただきたい。
- ・地権者である協議会員の皆さんにとっても、おのれ自身の問題であるので、今後の勉 強会を活用し納得していただきたい。
- ・成合で初めてとなるまちづくりの取組が進められていることについては、成合農林組 合としても非常に喜んでおり、是非とも頑張っていただきたい。

(以上)